

第14回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会実施要項

主催 (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)
共催 (公財)全国高等学校体育連盟、加須市、加須市教育委員会
後援 調整中
主管 (一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会 (公財)全国高等学校体育連盟登山専門部
協賛 三井不動産株式会社、住友商事株式会社、ENEOS株式会社、
オリエンタルバイオ株式会社、牛乳石鹼共進社株式会社、日新火災海上保険株式会社、
東商アソシエート株式会社、西尾レントオール株式会社

1. 期日

- (1) 会期 2023年12月23日(土)～24日(日)
- (2) 開会式 2023年12月23日(土) 9:00～
- (3) 競技 2023年12月23日(土)～24日(日)
- (4) 閉会式 2023年12月24日(日) 13:30～

2. 会場

加須市民体育館 埼玉県加須市下三俣 590

3. 競技種目

男子リード 女子リード

4. 競技日程(暫定)

[ルートセット 12月19日(火)～22日(金)]

12月23日(土)(加須市民体育館)

受付	7:30～
開会式	9:00～
男女予選(フラッシュ 2本)	9:30～17:30

12月24日(日)(加須市民体育館)

アイソレーション オープン・クローズ	8:00～9:00
男女決勝(オンサイト)	10:00～12:50
表彰・閉会式	13:30～

5. 競技規定

- (1) JMSCAスポーツクライミング競技規則、本大会要項および後日発表する競技規則適用変更内容一覧による
- (2) 新型コロナウイルス感染防止については後日発表する

6. 競技方法

- (1) JMSCAスポーツクライミング競技規則第30条第1項および第2項に定める予選および決勝の2ラウンドを実施する。
- (2) 決勝の定員は26名とする
- (3) ロープは主催者で準備する

7. 順位決定方法

個人順位

- (1) 「5. 競技規定」に定める競技規則等による。

団体順位

- (1) 団体順位は、同一校の2名の選手の個人順位ポイントの積の平方根の値をチーム順位ポイントとし、その昇順で決定する
- (2) 個人順位に同着がある場合は、同着の選手の平均順位の値を順位ポイントとして計算する
例) 2位の選手が3名いる場合の順位ポイント $(2 + 3 + 4) \div 3 = 3$
6位の選手が4名いる場合の順位ポイント $(6 + 7 + 8 + 9) \div 4 = 7.5$
- (3) 団体順位の等しい学校が生じた場合は、より上位の個人順位ポイントを有する学校を上位とする
- (4) 上記(3)の結果同順位の学校が生じた場合は、団体順位のカウンバックを適用し、準決勝・予選の上位校を上位とする。ただし、当該カウンバックの実施後、なお同順位のチームがある場合は、各チームの決勝におけるクライミング・タイムの合計がより短いチームを上位とする。

8. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)等に在籍する生徒で、都道府県高等学校体育連盟に加盟し、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に2023年度の選手登録をしている者とする
- (2) 年齢は平成16年4月2日以降に出生の者で、高等学校に在学している者とする。ただし、出場は高等学校在籍中3回までとし、同一学年での出場は一回限りとする
- (3) 出場する選手は、在籍する校長の承認を得ること
- (4) 引率責任者は、校長の認める学校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出ること
(但し、各都道府県における規程があり、引率責任者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする)

9. 参加制限

- (1) 参加人数: 各都道府県推薦選手の代表人数は男女各2名以内とする
- (2) 参加制限の特例
下記条件を満たす者は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会推薦選手として(1)の各都道府県推薦選手出場枠を超えて出場を認める
 - A) IFSCの主催または後援する世界大会・アジア大会に日本代表として出場経験のある選手
 - B) 高等学校在学中に下記の大会において準決勝以上、(準決勝が行われない大会については決勝)に進出した選手
・第13回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会(2022年12月)
・第11回リードユース日本選手権南砺大会(2023年5月)
・第9回ボルダージュース日本選手権倉吉大会(2023年6月)
・リードジャパンカップ2023(2023年2月)
・ボルダージュジャパンカップ2023(2023年2月)
・特別国民体育大会スポーツクライミング競技(2023年10月)
- (3) 上記までの選抜を行った結果、学校団体戦出場校が男女それぞれにおいて存在しない都道府県に限り、学校団体戦出場の目的で男女各1名を各都道府県推薦選手に追加できるものとする

10. 参加申し込み

- (1) 各都道府県の登山専門委員長(担当者)が取りまとめ、下記にE-Mailおよび郵送すること
- (2) 申込先
〒513-0831 三重県鈴鹿市庄野町 1260 鈴鹿高等学校内
第14回全国高等学校選抜SC選手権大会 申込事務局 戸田大輔
TEL 059-378-0307(戸田・脇田) FAX 059-370-0875
sportclimbing.hc@gmail.com 問合せはなるべくE-Mailにて行うこと
- (3) 申込締切
2023年11月10日(金) 電子データ必着(厳守のこと)

11. 参加料

- (1) 1名 3,500円
- (2) 納入方法
11月27日から12月8日までに下記郵便振替口座に入金すること(納入期間厳守)
郵便振替口座番号:00110 - 5 - 546693
加入者名:(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会
振替用紙に選手名、学校名と全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会参加費であることを明記すること
郵便振替用紙の振り込み記録を以て、領収書にかえさせていただきます

12. 表彰

個人表彰

- (1) 男子及び女子とも3位までの入賞者にメダルを授与する
- (2) 男子及び女子とも8位までの入賞者に賞状を授与する

団体表彰

- (1) 男子及び女子の優勝校に、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会会長杯を授与する。
- (2) 男子及び女子とも6位までの入賞校に賞状を授与する。
優勝杯は、持ちまわりとする。

13. 宿泊・昼食弁当

宿泊及び昼食弁当については、主催者側は準備しない。各参加者で直接手配すること

14. 参加者名簿および競技順

- (1) 参加者名簿は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会の特設サイトに大会1週間前までに掲載する
- (2) 予選の競技順は、JMSCAスポーツクライミング競技規則により決定し、大会開催前日に公表する。

15. 連絡事項

- (1) 服装
 - ・競技時の服装は、競技規則に定めるものによる
 - ・競技時は、上衣の背面中央に必ず大会主催者の用意するナンバーカードを取り付けること
 - ・閉会式・表彰式は在籍校の制服、またはそれに準ずる服装とする
- (2) 競技時の傷害、疾病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない
万一の事故に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと
なお、参加者は健康保険証を持参すること
- (3) 15(2)の事故に関しては、引率者を通じて大会事務局に届け出ること

16. 問合せ先

(1) 大会事務局

〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町 105 三重県立久居農林高等学校
全国高等学校体育連盟登山専門部 事務局SC担当 松尾浩志
電話 059-255-2013 FAX 059-256-7174
sportclimbing.hc@gmail.com 問合せはなるべくE-Mailにて行うこと

(2) 申込事務局

〒513-0831 三重県鈴鹿市庄野町 1260 鈴鹿高等学校
第14回全国高等学校選抜SC選手権大会 申込事務局 戸田大輔
TEL 059-378-0307(戸田・脇田) FAX 059-370-0875
sportclimbing.hc@gmail.com 問合せはなるべくE-Mailにて行うこと

(3) 参加費関係

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 807
(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会
TEL03-5843-1631 FAX 03-5843-1635
info@jma-sangaku.or.jp

17. その他

- (1) 引率者は、事前に生徒指導の万全を期するとともに、選手・生徒のすべての行動に責任を負うものとする
- (2) 引率者は、アイソレーション及びオブザベーション中は選手に同行することはできない
- (3) 感染症対策等の観点から会場への入場者を制限する場合がある
- (4) 会場内でのカメラ撮影、選手のアンチ・ドーピング、大会運営、および感染症対策に関する同意書、連絡事項については、別途これを定め、「参加の皆様へ」の連絡事項に記載する
- (5) 会期中の練習会場(ウォーミングアップ用ウォールを除く)については、主催者はこれを設けない
- (6) この他、様々な注意事項やお願い、競技日程、競技方法等を変更する場合がありますので、要項とは別に定める資料、大会事務局からの連絡、大会特設サイトの連絡事項を熟読し、万全の体制で臨むこと